

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 MUTOHホールディングス株式会社
 コード番号 7999 URL <http://www.mutoh-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 早川 信正
 (氏名) 阿部 利彦

TEL 03-6758-7100

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|------|-------|------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 12,960 | △15.6 | 31 | △94.0 | 350 | △59.3 | 188 | — |
| 24年3月期第3四半期 | 15,362 | △6.9 | 529 | △40.8 | 862 | 49.5 | △246 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 357百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △996百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 4.09 | — |
| 24年3月期第3四半期 | △5.36 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 26,297 | 18,803 | 69.0 | 394.82 |
| 24年3月期 | 27,028 | 18,601 | 66.4 | 390.71 |

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 18,135百万円 24年3月期 17,951百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 21,000 | 2.7 | 500 | △23.5 | 500 | △61.7 | 300 | — | 6.53 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期3Q | 54,818,180 株 | 24年3月期 | 54,818,180 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 8,883,884 株 | 24年3月期 | 8,872,127 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期3Q | 45,942,079 株 | 24年3月期3Q | 45,965,784 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、依然として厳しい経済環境下にあったものの、景気に対する不安定要素であった各地域における財政問題等が落ち着きを見せ始めるなど、景気の先行きに明るい兆しが見え始めてきました。米国においては、不確定要素は残っているものの「財政の崖」が一旦は回避され、緩やかな景気回復が続いております。欧州地域においては、長期化する債務問題は年後半より小康状態になっており、景気の回復に期待感もたれております。しかし、世界経済の牽引役であった中国など新興諸国における経済成長スピードは、欧州債務問題の影響等により緩やかなものとなりました。

我が国における経済は、政権交代後の経済政策等に対する期待感から円高是正ならびに株価上昇等の動きが見えるなど、一部では明るい兆しも見えてきております。特に為替の円高是正は輸出企業に追い風となることから、今後の実体経済への波及が期待されております。

このような状況の中、情報画像関連機器事業においては最大プリント幅2.6mの高速大判インクジェットプリンタの新製品「VJ-2638」や、多様なユーザーニーズに対応するため新開発したMP11白インクに対応した「VJ-1617H」を製品ラインアップに加えしました。また、今後ますます市場の拡大が期待される3Dプリンタ販売では、スリーディ・システムズ・ジャパンの3Dプリンタシリーズを廉価な入門機種からプロ仕様のハイエンド機種まで取り揃え、フルラインアップで製品提供する体制を構築するなど積極的な販売を行っております。

その他の事業においては、当社独自開発であるインクジェットプリンティング技術を用いた導光板グラデーション印刷により、従来困難とされていた色度ならびに色温度の指定に対応した均一な発光を実現させたLED平面照明「LitaViフラット照明」を開発、12月より販売を開始いたしました。

経営成績では、年末にかけて為替円安基調に転換するなど明るい材料も出てきておりますが、当第3四半期連結累計期間時点においては、本格的な回復に至らない国内・欧米地域の経済情勢の影響に加え、OEM生産の減少・製品単価の下落など厳しい状況に変わりはなく、また、本社ビルのテナント退去に伴い同ビルを業務効率向上と意思決定の迅速化を目的として自社グループでの使用に変更したことにより収益は減少となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高129億60百万円（前年同期比15.6%減）となり、コスト削減に努めたものの売上高の落込みを吸収できず、営業利益31百万円（前年同期比94.0%減）となりました。また、為替の円安により為替差益を2億13百万円計上したことで、経常損益は3億50百万円の経常利益（前年同期比59.3%減）となり、四半期純利益1億88百万円（前年同期は2億46百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、262億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億31百万円の減少となりました。

流動資産は152億55百万円となり、6億7百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加7億14百万円、受取手形及び売掛金の減少10億79百万円、棚卸資産の減少3億70百万円等であります。

固定資産は110億41百万円となり、1億23百万円の減少となりました。その主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少1億73百万円等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、74億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億33百万円の減少となりました。

流動負債は36億86百万円となり、11億84百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少7億90百万円、未払金の減少2億70百万円等であります。

固定負債は38億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億51百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付引当金の増加2億32百万円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、188億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2百万円の増加となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定の増加1億56百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境において、為替の円高是正や米国における景気の回復に対する期待感から一部明るい兆しも見えてきておりますが、業務用大判プリンタ業界における競争の激化、中国をはじめとする新興諸国の経済成長スピードの鈍化などから、通期業績予想に関しては現在精査中であり、現時点においては平成24年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。今後種々の要素が明確になり、業績予想に変更の必要性が生じた場合は、速やかに開示をいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,144,626 | 6,858,864 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,347,084 | 3,267,361 |
| 商品及び製品 | 2,595,863 | 2,521,614 |
| 仕掛品 | 256,201 | 193,219 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,722,715 | 1,489,325 |
| 繰延税金資産 | 327,094 | 348,115 |
| その他 | 563,308 | 642,172 |
| 貸倒引当金 | △93,865 | △64,996 |
| 流動資産合計 | 15,863,030 | 15,255,676 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,256,287 | 3,131,977 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 97,864 | 76,997 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 158,818 | 127,656 |
| 土地 | 5,055,439 | 5,060,856 |
| リース資産（純額） | 58,498 | 56,320 |
| 有形固定資産合計 | 8,626,907 | 8,453,808 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 160,191 | 156,350 |
| 無形固定資産合計 | 160,191 | 156,350 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,815,815 | 1,852,994 |
| 差入保証金 | 88,113 | 84,120 |
| 繰延税金資産 | 466,326 | 486,948 |
| その他 | 24,286 | 23,979 |
| 貸倒引当金 | △16,521 | △16,750 |
| 投資その他の資産合計 | 2,378,021 | 2,431,293 |
| 固定資産合計 | 11,165,120 | 11,041,452 |
| 資産合計 | 27,028,150 | 26,297,129 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,960,766 | 2,169,935 |
| 未払金 | 484,018 | 213,573 |
| 未払法人税等 | 186,780 | 175,822 |
| 賞与引当金 | 92,826 | 60,365 |
| 製品保証引当金 | 258,027 | 219,208 |
| その他 | 888,708 | 847,360 |
| 流動負債合計 | 4,871,127 | 3,686,266 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 79,624 | 83,346 |
| 退職給付引当金 | 3,162,417 | 3,395,262 |
| 役員退職慰労引当金 | 33,565 | 39,429 |
| その他 | 279,858 | 289,201 |
| 固定負債合計 | 3,555,465 | 3,807,239 |
| 負債合計 | 8,426,593 | 7,493,506 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,199,013 | 10,199,013 |
| 資本剰余金 | 4,181,952 | 4,181,922 |
| 利益剰余金 | 8,298,663 | 8,348,916 |
| 自己株式 | △2,319,707 | △2,322,306 |
| 株主資本合計 | 20,359,922 | 20,407,546 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 48,601 | 28,876 |
| 為替換算調整勘定 | △2,457,138 | △2,300,647 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,408,537 | △2,271,771 |
| 少数株主持分 | 650,172 | 667,848 |
| 純資産合計 | 18,601,557 | 18,803,622 |
| 負債純資産合計 | 27,028,150 | 26,297,129 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 15,362,248 | 12,960,168 |
| 売上原価 | 10,098,822 | 8,842,397 |
| 売上総利益 | 5,263,426 | 4,117,770 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,734,040 | 4,085,880 |
| 営業利益 | 529,386 | 31,890 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 19,719 | 6,109 |
| 受取配当金 | 11,818 | 10,401 |
| 投資有価証券売却益 | 1,511 | 9,235 |
| 為替差益 | — | 213,571 |
| 持分法による投資利益 | 719,774 | 69,257 |
| その他 | 7,038 | 17,934 |
| 営業外収益合計 | 759,862 | 326,510 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,113 | 3,703 |
| 為替差損 | 407,123 | — |
| 売上割引 | 5,131 | 3,218 |
| その他 | 7,847 | 532 |
| 営業外費用合計 | 427,215 | 7,454 |
| 経常利益 | 862,033 | 350,946 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 723 | 912 |
| 投資有価証券売却益 | 508 | 3,110 |
| 補助金収入 | — | 52,965 |
| 特別利益合計 | 1,232 | 56,988 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産廃棄損 | 1,921 | 934 |
| 投資有価証券売却損 | — | 313 |
| 投資有価証券評価損 | 2,904 | — |
| たな卸資産評価損 | 110,610 | — |
| 特別退職金 | 735,888 | — |
| その他 | 41,745 | 242 |
| 特別損失合計 | 893,070 | 1,489 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △29,804 | 406,445 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 139,123 | 200,922 |
| 法人税等調整額 | 70,098 | △19,511 |
| 法人税等合計 | 209,222 | 181,411 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △239,026 | 225,033 |
| 少数株主利益 | 7,403 | 36,942 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △246,430 | 188,090 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|---|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△) | △239,026 | 225,033 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △67,413 | △25,604 |
| 為替換算調整勘定 | △657,080 | 151,176 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △32,799 | 6,880 |
| その他の包括利益合計 | △757,294 | 132,453 |
| 四半期包括利益 | △996,321 | 357,487 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,003,290 | 324,856 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 6,969 | 32,630 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。